

研修実施計画書

1. 研修題名

令和5年度 安全・保守管理群 安全衛生管理グループチーム研修
第1回多部局間双方向研修

2. 研修のねらい・目標

なぜこの研修を行うのか。大学目標や総合技術部課題との関連。

安全衛生管理業務に係る特定テーマについて、自部局における対処方法や過去に発生したインシデント等について相互に情報提供及び意見交換を行うことにより、参集部局の双方向のモニタリングを実施しながら適切な安全衛生管理業務についての理解を促進する。

3. 期待される成果

研修によって何がどう変わるのか。

他部局における安全衛生管理の対処方法等についての情報を得たり、意見交換を行ったりすることにより、技術職員が担当している安全衛生管理業務全般の底上げが期待できる。

また、業務を遂行するうえでの課題等について意見交換を行うことにより、安全衛生管理業務を担当する技術職員が複数配置されていない部局であっても担当職員が孤立することなく、かつ、一定水準以上の質を保ちながら日々の業務に取り組める効果が期待される。

4. 研修内容

要綱に記載のないことがあれば記入する

開催日時：令和5年7月12日（水）10時15分～12時

開催場所：多元物質科学研究所 西1号館2階大会議室等

5. 備考

その他、研修計画に関する意見等。

6. 添付書類： 研修要綱、 費用見積書（経費の必要な研修に限る）

*記入欄が不足する場合は適宜広げてください。

研修実施報告書

1. 研修題名

令和5年度 安全・保守管理群 安全衛生管理グループチーム研修
第1回多部局間双方向研修

2. 研修のねらい・目標

研修計画書に記載した内容

安全衛生管理業務に係る特定テーマについて、自部局における対処方法や過去に発生したインシデント等について相互に情報提供及び意見交換を行うことにより、参集部局の双方向のモニタリングを実施しながら適切な安全衛生管理業務についての理解を促進する。

3. 研修内容

参加者数、研修実施に当たって工夫した点など

実施日時：令和5年7月12日（水）10時15分～12時15分

参加者数：15名（安全衛生管理グループチーム：6名、安全・保守管理群：1名、他職群等：8名）

多元物質科学研究所（以下多元研とする）で実施している職場巡視（安全巡視）の概要を説明し、その後、多元研の衛生管理者による職場巡視を見学した。

職場巡視見学後、多元研の職場巡視や建物内を見学した感想、改善を要する箇所及びその改善方法等について、情報共有や意見交換を行った。

4. 研修成果

期待される成果が達成できたか。研修の実施によって何が変わり、今後、大学に対してどのような貢献ができるか。

多元研以外の部局に所属している参加者は、多元研（他部局）で実施している職場巡視や安全管理について、実際に目で見て自部局と比較検討することができた。

また、多元研に所属している参加者は、多元研以外の部局に所属している参加者から提供された情報や意見により、これまで行ってきた巡視で見落とししていた箇所等、新たな視点を持つことができた。

多元研以外の部局に所属している参加者、多元研に所属している参加者ともにより幅広い視点から巡視を実施できるようになり、巡視の質のさらなる向上が期待できる。

5. 課題

研修実施後に新たに見出した課題は何か。

今回の研修では、職場巡視の見学が予定時間を超過してしまった。巡視中における質問が活発だったことから、今後はもう少しゆとりを持った計画や時間配分とすると良いと思われる。

6. 備考

その他、研修全般に関する意見等。

第2回多部局間双方向研修も第1回と同様、職場巡視の見学を計画している。

7. 添付書類： 参加者名簿、 アンケート結果

*記入欄が不足する場合は適宜広げてください。